

Una vita doice

～甘い記憶～

Guitar

アンドレア・ガアルリ



Accordion

コラド・メデイオリ



Piano

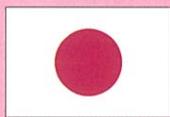
佐々木洋子



Clarinet

五島 亜希子

世界の3カ国を旅しよう



Japan



Italy



Zimbabwe

2019年 5月10日(金)

開場 / 18:30 開演 / 19:00

会場 / 大牟田文化会館 小ホール

お問合せ / 大牟田文化会館 ☎ 0944-55-3131

チケット料金 (全席自由)

一般 2,500 円、高校生以下 1,000 円

ペア 4,500 円

◆ゆにぞん倶楽部会員は1割引 (1人2枚まで)

※未就学のお子様のお入場はできません。

※当日は各500円増となります。ペア券の当日販売はありません。

※駐車場には限りがあります。公共の交通機関をご利用ください。

Program

♪月の光 / ドビュッシー

♪ため息 / リスト

♪チャルダッシュ / モンティ

♪イタリアンメドレー

♪映画音楽

♪タンゴ

ほか

※都合により曲目が変更になる
場合がございます。

チケット取扱場所

大牟田文化会館・観光プラザ・コーヒーサロンはら・
アオキ楽器・スズヤ楽器店・荒尾総合文化センター・
ゆめタウン大牟田サービスカウンター・
チケットぴあ (Pコード 146-000)・
ローソンチケット (Lコード 81754)

主催 / 公益財団法人大牟田市文化振興財団

後援 / 大牟田市・大牟田市教育委員会・有明新報社

チケット 3/16 (土)
発売開始

演奏者プロフィール

ピアノ 佐々木洋子



福岡在住のピアニスト。若いころからその才能を発揮し、高校生の頃には全日本学生音楽コンクール福岡大会で2年連続第2位を受賞。サントリーホールにて「サマースペシャルジョパンピアノ全曲集」演奏会出演。その後、桐朋学園大学音楽学部演奏科に進学し、ピアノ専攻卒業。第11回飯塚新人音楽コンクールにて優秀賞を受賞した後、ルーマニア国立ディヌ・リパッティ交響楽団と共演し、ソリストとしての海外デビューを果たす。また、ニューヨーク国際ピアノフェスティバルのマスタークラス修了など、国内外において研鑽を積む。新国立劇場をはじめ、全国200カ所以上で公演された中西和久氏の舞台、「1人芝居ピアノのはなし」では、音楽担当・ピアノ演奏者として抜擢され、各地で好評を博している。室内楽においては日本フィルハーモニー・ソロ・コンサートマスター木野雅之氏、九州交響楽団元首席チェリスト原田哲男氏等、国内の著名な音楽家たちとの共演を重ねている。後進の指導にも積極的に取り組む一方、2018年からは日本、イタリア、アフリカの芸術プロジェクトに賛同し、その一員として国境を越えさらに幅広い音楽活動を展開する予定。これまでに大島正泰、末吉保雄、末永博子、水町澄子、ハリーナ・チェルニー・ステファンスカ、ヴァディム・サハロフの各氏に師事。

クラリネット 五島亜希子



愛媛県出身。3才よりピアノ、12才よりクラリネットを始める。私立済美高等学校音楽科を経て、洗足学園音楽大学を卒業。在学中、マイケル・リチャード氏による現代音楽マスタークラスを修了。国内のオーディション、コンクール等で優秀な成績を残し、室内楽、吹奏楽などで活躍。ザルツブルク・モーツアルテウム音楽大学ゾンマー・アカデミーにおいてディプロマを取得し、ヨーロッパの弦楽四重奏のソリストとしてツアーに参加するなど研鑽を積んだ後、イタリアに拠点を移す。インペリア市の音楽アカデミーに所属。イタリア・パルマのアコーディオン奏者コッラド・メディオリ氏とのアンサンブル活動を始め、モナコ王国プリンセスグレース劇場でデビュー。ラジオ・モンテカルロ、モナコ赤十字、イタリア大使館などの主催によるコンサートで活躍。2018年よりアフリカ・ジンバブエに在住。日本、イタリア、アフリカの芸術家たちと、「アートが世界を繋ぐ、平和を紡ぐ」をコンセプトに活動を始める。ジャンルや国境を越えた平和の架け橋となる活動として注目を集めている。

アコーディオン コッラド・メディオリ



幼少期に自ら音楽に興味を持ち独学で学んだ後、パルマ音楽院のフェラーリ・トレカイト教授に師事。幼いころからその芸術センスは秀でており、イタリア国内、海外での重要なコンクールにおいては常にファイナリストとして注目を浴び続けてきた。イタリアを代表するアコーディオン奏者として、フランス、イギリス、スイス、デンマークなどのヨーロッパ諸国やアラブ諸国においてコンサート開催。歌手ジュニ・ルッソや女優で歌手のマッダレーナ・グリッパとのコラボレーションもおこなっている。アルトゥーロ・トスカニーニ・オーケストラやイギリス・BBC 交響楽団などオーケストラと共演。イタリア・ヴィンチェンツァの博物館には世界最高のアコーディオン奏者の刻印収集があり、彼の手形も保管されている。

ギター アンドレア・ヴァレリ



イタリア・トスカーナ州に生まれ、10歳よりギターのレッスンを始める。16歳よりワールドツアーをスタートさせ、約10年でアコースティックギター界での地位を不動のものとした。2006年からリリースされたソロアルバムのほかにも、世界各国で多くの音楽家のレコーディングに参加し、著名なギタリストからのリクエストでステージでの共演を果たしている。各国で開催される国際音楽祭では「ギター界の新たなスター」と称賛され続けており、進化続ける音楽、テクニック、スタイルに人々は魅了され続けている。アメリカのギタリスト、作曲家 John Doan 氏は「彼は、ギターのカリスマであり、世界で最も優れたギタリストの一人と言えるだろう。」とインタビューで話している。また、同じくオーストラリア出身のギタリストの Thomas Leeb 氏も初めて出会った時の衝撃をインタビューにおいてこう話している。「彼に出会ったのは、イタリアで開催された国際音楽フェスティバル。その時見た彼のピッキング奏法には本当に驚かされたよ。それは今まで誰も試していない新しいスタイルで、あまりにもセンセーショナルなものだったんだ。」これまでリリースされたソロアルバムは6枚「The Secret of Silence」(2007)、「The Trip」(2008)、「Maybe」(2010)、「Daydream」(2011)、「Race Around the World」(2014)、「Mediterraneo」(2016)。独自の美しい音色、旋律はアンドレアサウンドと親しまれ、ヨーロッパの若手音楽家たちによって結成されたオーケストラとの活動も注目を集めている。